

おやこ  
親子でつくろう！

小学低・中学年用テキスト

おやもり  
親守うた

とうかあじぶんき  
お父さんお母さんに、自分の気持ちをつたえよう



1. 子もりうたと親もりうた
2. 親もりうたをうつしてみよう
3. 親もりうたをつくってみよう
4. 親子のうたってなあに？
5. 親子のうたをつくってみよう
6. 親守詩のひろがり

年くみなまえ

# 1. 子もりうたと親もりうた

①子もりうたです。音読おんどくしてみよう。

ねんねんころりよ おころりよ  
ぼうやはよい子だ ねんねしな  
里さとのみやげに なにもろた  
でんでん太鼓たいこに しょうの笛ふえ  
それをもろうて どこへいった  
あの山さんこえて 里さとへいった

子もりうたは、  
親おやが子どもを  
ねかしつけたり、  
あやしたりする  
ために、親おやから  
子こへうたいます。



②親もりうたです。音読おんどくしてみよう。

「お父とうさん いそがしそぎて ぼくさびしい」  
お休みの日やす

「おかあさん めざましどけい とめとくね」  
「いただきます きょうのごはんも 母ははのあじ」

「母ははの背せに なかなか言いえない ごめんなさい」

親おやもりうたは、子どもが、お父とうさんやお母かあさんなど、自分じぶんをそだててくれている人ひとを思おもつてつくるうたです。

## 2. 親もりうたをうつしてみよう①

① 親もりうたです。□の中には どんなことばが 入るでしょうか。かきましょう。

だいすきな 母かあさんおぶるの  
(小3男子)

② 親もりうたを うつしましよう。

だいすきな

5

7

5

5

7

5

③ 親もりうたです。□の中には どんなことばが 入るでしょうか。かきましょう。

お母さん ぼくより  
だいすきだ

④ 親もりうたを うつしましょう。

お母さん

5

5

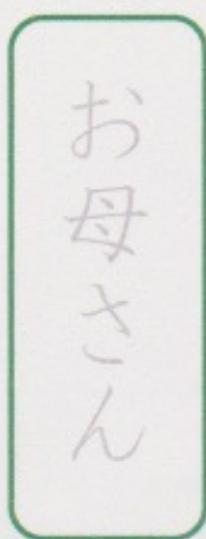
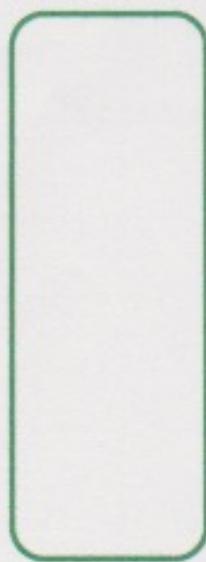
7

5

(小2男子)

7

5

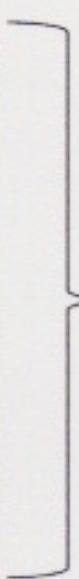


### 3. 親もりうたをつくりてみよう

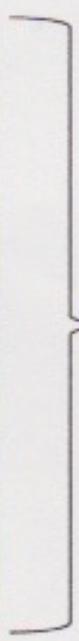
① あなたなら、だれに 親もりうたを つくりたいですか。

② 5・7・5で 親もりうたを 一つ つくれてみましょう。

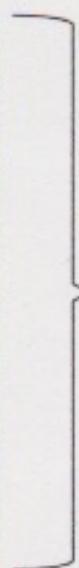
(れい) おかあさん めざましどけい とめとくね  
おとうさん いつもおしごと ありがとう



5



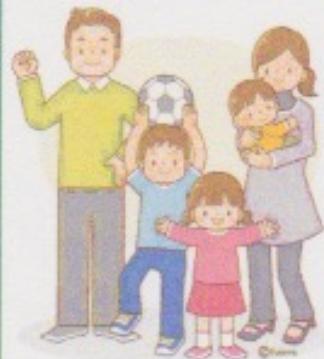
7



5

## チャレンジコーナー

親もりうたを もつと つけてみましょ。



2 親もりうた問題の答え

「だいすきな 母さんおかるの ほくのゆめ」

「お母さん ぼくより ぼくが だいすきた」

## 4. 親子のうたってなあに?

① 左のうたは、親子でつくりた親もりうたです。子どもがつくりた上のく(5・7・5)に、親がつくりた下のく(7・7)をつなげてつくりました。音読してみましょう。

上のく(子ども)  
かみ

下のく(親)  
しも

1 こんしゅうも おつかれさまです お父さん そのひとことで 元気百ぱい  
げんきひやく

2 こんしゅうも おつかれさまです お父さん まだまだやれるぞ おまえもがんばれ

3 こんしゅうも おつかれさまです お父さん お母さんにも いってあげてね

② □にことばを入れて、読みましょう。

親子のうたは、

子	ど	も
---	---	---

がつくりたうたと、

お	や
---	---

がつくりた

うたをつなげて、一つのうたにしたもののです。

## 5. 親子のうたをつくりてみよう

① れいを さんこうにして、親子のうたをつくれてみましょう。

れい  
5

7

5

子ども

お父さん

いつもおしゃべり

ありがとう

親

そのひとことで

まだまだやれる

つくりかた

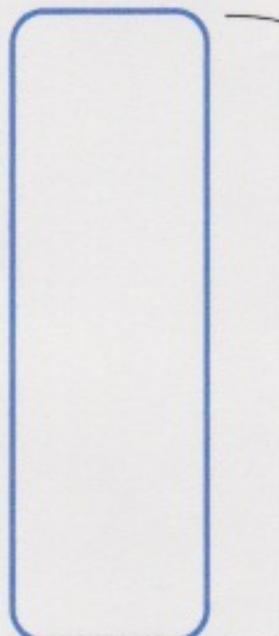
1 親にむけて、<sup>かみ</sup>上のくをかきましょう。(今までにつくったうたでもいいです)  
2 親に上のくを読んでもらい、<sup>下のく</sup>をつくつもらいましょう。

上のく (子が つくる)

5



7



5



下のく (親が つくる)

7



7



## チャレンジコーナー

親子のうたをもう一つつくりてみましょう。

子がつくる

親がつくる